

鉄道における運行計画高度化と評価に関する調査専門委員会

設置趣意書

2009年2月19日

(交通・電気鉄道技術委員会)

1. 目的

鉄道の運行計画・運行管理の高度化については、「鉄道における鉄道における運行計画・運行管理業務高度化に関する調査専門委員会」において、2年にわたって調査を行なった。しかし、調査対象が広範に及ぶことが判明したために、運行管理に関する調査を主体とすることとし、運行計画に関しては、運行管理に直接関連する範囲についてのみの調査にとどまらざるをえなかった。

このような情勢にかんがみ、本調査専門委員会では、事業者側、研究開発者側双方の参加のもとに、運行計画の高度化とそのための中心的な課題となる運行計画の評価手法に関して利用者ニーズと内外の研究事例を調査し、運行計画の高度化、評価手法についての知見を増進することを目的とする。

2. 背景および内外機関における調査活動

昨今、日本の鉄道事業者においては、より高品質の輸送サービスの提供を行なうことを目的として、運行計画の高度化や運行計画の評価方法の確立に対する要望が大きい。一方、特にヨーロッパにおいては、運行計画の自動作成アルゴリズム等に関する研究がさかんに行なわれており、その中では、運行計画の評価手法についても多くの研究事例がある。

3. 調査検討事項

- (1) 鉄道会社における運行計画の高度化に関する現状およびニーズの調査
- (2) 運行計画の高度化と運行計画の評価手法に関する内外の研究開発動向の調査

4. 予想される効果

運行計画の高度化、運行計画の評価手法に関する知見を明らかにすることができる。

5. 調査期間

平成21年(2009年)4月～平成23年(2011年)3月

6. 委員の構成

委員長:	富井 規雄	(千葉工業大学)	正員
委員:	高木 亮	(工学院大学)	正員
	今泉 淳	(東洋大学)	非会員 (入会手続中)
	香取 照臣	(日本大学)	正員
	林田 守正	(交通安全環境研究所)	正員
	福村 直登	(鉄道総研)	非会員
	池田 克己	(東芝)	非会員
	佐藤 達広	(日立製作所)	正員
	駒谷 喜代俊	(三菱電機)	正員
	井上 和佳	(新日鉄)	非会員
	若井 雅宏	(J R 東日本)	非会員
	牛田 貢平	(東京メトロ)	非会員
	武井 勉	(つくばエクスプレス)	非会員
	松本 康宏	(阪神電鉄)	非会員
	田島 寛之	(小田急電鉄)	非会員
幹事:	平井 力	(鉄道総研)	正員
	本多 聡	(J R 東日本)	非会員 (入会手続中)

正員割合について調査専門委員会の趣旨に鑑み、活動期間中において正員になって頂ける様に勧誘を行っている。しかしながら、本委員会では運行計画・運行管理に関する最新技術を調査審議するために、鉄道会社やメーカ等の運行計画・運行管理の専門家を参集する必要がある。そのため、これまで電気学会との接点が比較的少ない分野の委員の参加も広く得る必要が生じたもので、現状ではやむを得ないものと考えている。今後も、電気学会への加入を勧めて行きたい。

7. 活動予定

委員会を年6回程度、幹事会を年4回程度開催する予定

8. 報告形態

技術報告書による。

以上